

(6) 水田養鯉試験

I 試験目的

水田における稲作と養鯉の同時施行について、稲作のみの場合と収益性を比較し農家兼業による所得向上に資する。

II 試験内容

- (1) 期 間 昭和54.6.1～54.9.14
- (2) 場 所 十和田市吾郷（斗沢良一氏所有の水田）
- (3) 担 当 者 養魚場長 三 田 治
- (4) 調 査 項 目 水田養鯉と米の増収
- (5) 調 査 方 法

A 供 試 魚 当场で53年春生産したクロゴイ 300 尾を試用した。（1尾平均体重 11.4 g 総重量 3.4 kg）

B 試 験 田 面積 4.8 アール，苗植付月日は昭和54年 5 月16日，品種はアキヒカリ。

C 方 法 昭和54年 6 月 1 日から 9 月14日までの 105 日間放養飼育し，この間の給餌量は 20kg（サケ用配合餌料 No. 2），放養試験田は除草剤を使用せず，対照区の水田は同面積で除草剤を 2 回使用した。

III 試験結果

- (1) 取 揚 げ 月 日 昭和54年 9 月14日
- (2) 取 揚 げ 尾 数 257 尾（歩留り 85.6 %）
- (3) 取 揚 げ 総 重 量 18.9 kg（1尾平均体重 73.5 g）
- (4) 米 の 収 量

	放 養 区	対 照 区
m ² 当りの株数	23.4 株	23.1 株
10アール当り素玄米重量	688 kg	546 kg
玄米重量	673 "	539 "
くず米重量	15 "	7 "
摺り落とし歩合	81.6 %	79.8 %
玄米重量歩合	97.8 "	98.7 "

米の収量調査は，東北農政局青森統計情報事務所十和田出張所，園芸統計係長斗沢良一氏の協力を得た。